

平成 18 年度

2 級造園施工管理技術検定・実地試験

試験問題

次の注意をよく読んでから始めてください。

〔注 意〕

1. これは実地試験の試験問題用紙です。表紙とも 4 枚、3 問題あります。
2. 問題 1，問題 2，問題 3 は必須問題ですから、必ず解答してください。
3. 解答は、解答用紙の所定の解答欄に記述してください。
4. 解答を訂正する場合は、消ゴムできれいに消してから訂正してください。
5. 問題用紙の余白は、下書きに使用してもさしつかえありません。
6. 解答用紙は必ず係員に渡した後に退席してください。持ち帰りは厳禁です。
7. この試験問題は、試験終了時刻（16 時 00 分）まで在席した方のうち、希望者に限り、持ち帰りを認めます。

途中退席した場合は、持ち帰ることはできません。

※ 問題 1, 問題 2, 問題 3 は必須問題ですから, 必ず解答してください。

問題 1 あなたが経験した 主な造園工事のうち, 工事の施工管理において「工程管理」, 又は「品質管理」上の課題があった 1 つの工事を選び, その工事について以下の設問(1)~(5)について答えなさい。(造園工事以外の記述は採点の対象となりません。)

解答は, 解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

(1) 工 事 名 (例: ○○公園整備工事など)

(2) (1)の工事の内容

以下の①~⑤について明確に記述しなさい。

① 施工場所 (例: ○○県△△市××町地内)

② (ア) 発注者名又は注文者名

(イ) この工事における, あなたの所属する会社等の契約上の立場

【元請(共同企業体を含む), 下請(一次, 二次下請等), 発注者(注文者), その他()】

③ 工 期 (例: 平成×年×月×日~平成×年×月×日まで ××日間)

④ 工事金額又は請負代金額 (1万円未満は切り捨てて記入してもよい)

⑤ 工事概要

(ア) 工事の内容について具体的に記述しなさい。

(イ) 工事数量について具体的に記述しなさい。(例: 工種, 種別, 細別, 数量, 規格等)

(ウ) 現場の状況 (関連工事の有無及びその内容も含む), 周辺状況について具体的に記述しなさい。

(3) 工事現場における**施工管理上のあなたの立場**

(4) 上記工事の施工にあたり, 「工程管理」又は「品質管理」上の課題を 1 つあげ, 課題があった管理項目名及びその内容を具体的に記述しなさい。

(5) (4)の課題に対し, あなたが現場で実施した処置又は対策を具体的に記述しなさい。

※ 問題1, 問題2, 問題3は必須問題ですから, 必ず解答してください。

問題2 次の工事数量表に基づく造園工事に関する以下の設問(1)~(4)について答えなさい。

解答は, 解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

[工事数量表]

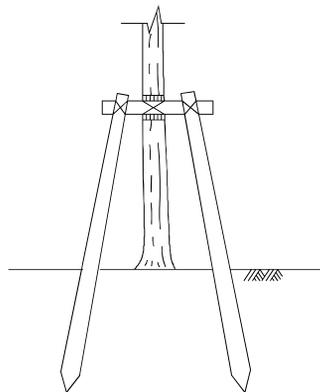
工種	種別	細別	規格			単位	数量	摘要
植栽工	高木植栽工	シラカシ	H(m)	C(m)	W(m)	本	3	支柱取付け
			4.5	0.25	1.2			
	ソメイヨシノ	H(m)	C(m)	W(m)	本	8	支柱取付け	
		4.0	0.21	1.8				
	地被類植栽工	コウライシバ				m ²	300	目地張り (目土あり)
移植工	高木移植工	高木移植 (ケヤキ)	H(m)	C(m)	W(m)	本	1	支柱取付け
			7.0	0.60	4.0			

[工事に係る条件]

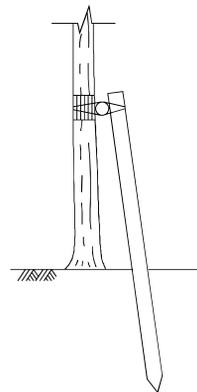
- ・本工事は未供用の街区公園における工事である。
- ・移植する樹木は, 3 km 離れた学校跡地より運搬する。
- ・本公園の位置は, 関東地方である。

(1) シラカシの樹姿について, 「公共用緑化樹木等品質寸法規格基準(案)」に定められている「枝葉の配分」, 「枝葉の密度」, 「下枝の位置」に関する品質判定上の留意事項をそれぞれ記述しなさい。

(2) 高木植栽工における, 下図の形式の支柱に関する以下の(イ), (ロ)について答えなさい。



〔正面図〕



〔側面図〕

- (イ) この支柱の名称を記述しなさい。
- (ロ) この支柱の取付け方法を具体的に3つ記述しなさい。

(3) 高木移植工について、以下の(イ)、(ロ)について答えなさい。

(イ) 樹木の掘取り作業において行うべき「**枝葉**」に対する品質管理上の作業を1つあげ、その**効果を具体的に記述**しなさい。

(ロ) 掘取り、根巻きを終えたケヤキの運搬に際して、積込み前に**行うべき品質管理上の準備作業を3つ記述**しなさい。

(4) コウライシバの張芝において、**目土の施工における作業方法を具体的に3つ記述**しなさい。

※ 問題 1, 問題 2, 問題 3 は必須問題ですから, 必ず解答してください。

問題 3 次の工事数量表に基づく造園工事の安全管理に関する以下の設問(1), (2)について答えなさい。

解答は, 解答用紙の所定の解答欄に記述しなさい。

[工事数量表]

工 種	種 別	細 別	規 格			単 位	数 量	摘 要
移植工	高木移植工	ケヤキ	H(m)	C(m)	W(m)	本	3	支柱取付け
			7.0	0.50	3.5			

[工事に係る条件]

- ・本工事は供用中の近隣公園における工事である。
- ・ケヤキは, 掘取り, 根巻きの作業を終えているものを, 既設園路を使用し園内移動を行うものとする。
- ・公園内の移植先までの運搬距離は約 50 m とする。

(1) この作業にあたり, 以下の(イ), (ロ)について答えなさい。

(イ) 作業に使用する玉掛け用具のワイヤロープは, 「クレーン等安全規則」において, 不適格なものは使用してはならないとされているが, その内容を具体的に 3 つ記述しなさい。

(ロ) 公園内の運搬作業(積込み, 積卸し作業を除く)において起こりうる「公衆災害の内容」を 1 つと, それに対する安全管理上の「防止対策」を具体的に 3 つ記述しなさい。

(2) ケヤキの積卸し作業に, 移動式クレーン(4.9t)を使用し, 作業を行うこととした。

また, 移植先付近のクレーンの設置場所の地盤は軟弱であった。

このクレーン作業について, 「クレーン等安全規則」に関する以下の記述の A ~ E に当てはまる適切な語句を下記の イからヲの中から選び, その記号を解答欄に記入しなさい。

「ケヤキの重さが約 1.7t あったので, 移動式クレーンの積卸しの運転の業務は, A に行わせることとし, 玉掛け業務については, B に就かせることとした。

また, 設置場所の地盤が軟弱なので, 移動式クレーンの下に C を敷設し, D は C の上に最大限張り出して設置した。

積卸し作業時は, 移動式クレーンの運転について一定の E を定め, E を行う者を指名し作業を行った。」

イ. 敷角 ロ. 玉掛け技能講習修了者 ハ. 合図 ニ. 誘導 ホ. 敷板
 ヘ. 移動式クレーンの特別の教育を受けた者 ト. 玉掛け業務の特別の教育を受けた者
 チ. アウトリガー リ. 小型移動式クレーン運転技能講習修了者 ヌ. ジブ
 ル. 十分な広さと強度を有する鉄板 ヲ. 第一種大型特殊自動車免許を受けた者